

整理番号	
------	--

アーリーイーグル研究支援制度申請書

記入例

2025年 月 日

総合研究所 所長 殿

※太枠内を記入ください。

申請者に関する事項	フリガナ	アオヤマ ハナコ
	申請者氏名	青山 花子
	所属	文学部 英米文学科
	職名	助教 ・ 助手
	教員番号	012345
	メールアドレス	t12345@aoyamagakuin.jp
	電話番号	03-3400-****
	研究区分 (該当するものに○)	人文, 社会, 自然・工学, その他 ()
	現在行っている 主な研究テーマ (具体的に記入してください)	【初等教育における英語科目でのヒアリング力の向上について】 近年グローバル化が進む中で、英語教育の重要性がますます高まっている。特にヒアリング力は、コミュニケーション能力の基盤となるため、初等教育段階からの効果的な指導が求められている。現行の指導法では、児童が英語を自然に「聞く力」を育むための環境や活動が十分に整っていないことから、よりよい教材や指導法の開発、現場の質的向上について研究を行っている。 研究のキーワード #初等教育 #英語教育 #ヒアリング #授業モデル
本制度の申請歴 (年度、内容等)	2023年度アーリーイーグル研究支援制度応募（不採択）	

次頁へ

1. 学会名	Annual Meeting on Global Trends in English Listening Education			
2. 学会URL	https://*****.en/language/			
3. 開催地	オーストラリア・シドニー			
4. 発表受理状況 (未受理の場合は時期の記載をすること)	☐	学会発表受理済み		
	☒	学会発表未受理	受理は	8月中旬 頃予定
5. 研究発表題目	Listening-Focused English Pedagogy for Primary Schools: A Pilot Study			
6. 研究発表内容 当学会において研究発表する内容、研究発表を行うことで期待される効果、学術的意義（重要性）、また当該学会での発表でなくてはならない必要性について具体的に記載してください。				
1) 研究発表内容 本研究は、初等教育における英語リスニング力を向上させるための教材と指導法の開発とその効果検証について報告する。特に、聴覚的インプットを重視した教材とアクティブな学習活動を組み合わせ、児童のリスニング力や学習意欲に与える影響について調査した結果を発表する。 2) 研究発表を行うことで期待される効果 ・初等教育現場で活用できる具体的な指導法や教材の提供。 ・グローバルな教育方針に資するリスニング指導の重要性の提言。 3) 学術的意義（重要性） ・英語リスニング力向上のための実証的データを提供し、初等教育研究を前進させることが可能となる。 ・教育現場で直ちに適用可能な成果を提示し、児童の英語能力育成に貢献する。 ・国際的な英語教育の議論において、リスニング指導の重要性を強調する。 4) 当該学会での発表でなくてはならない必要性 ・学会のテーマである「初等教育」と「英語教育」に完全に合致する内容であること。 ・国際的な専門家からのフィードバックや議論を通じ、研究成果をさらに深める場として最適。 ・異文化間での教育適用可能性について議論できる国際的なネットワークを活用可能。				

6. 補助経費について 必要なものにチェックし、金額とその算定根拠等を記載してください。	
☒ 出張旅費	180,000 円
☒ 学会参加費	20,000 円
☐ その他 ()	円
合計	200,000 円

■出張旅費：180,000 円
 ・交通費：113,000 円
 航空券代：110,000 円 + 国内外の移動交通費：3,000 円ほど
 出発地：東京（成田国際空港）
 到着地：シドニー国際空港
 航空券代（LCC エコノミークラス）：55,000 円 × 2（往復）
 ※早期予約での LCC 相場を基に計算。

・宿泊費：45,000 円
 学会開催期間：11/10～14（3泊4日）
 1泊あたり：15,000 円 × 3泊
 ※シドニー市内のビジネスホテルまたは中級クラスのホテルを想定。

・日当：22,000 円（3泊4日）
 5,500 円 × 4日（国外出張旅費規則 指定都市以外より算出）

■学会参加費：20,000 円
 学会 HP（https://***～～～）より算出。

※物価高騰のため、航空券代・宿泊代が高騰する恐れあり。不足分は教員研究費にて補填します。